

## 平成25年度 小矢部市一般会計、特別会計、歳入歳出決算

会計別歳入歳出決算一覧

(単位：円)

会計・区分	予算現額	決算額		差引残高	重複額
		歳入	歳出		
一般会計	16,525,368,588	16,103,306,922	15,508,222,530	595,084,392	0
特別会計					
公共用地先行取得事業	152,200,000	24,183,505	23,424,260	759,245	0
国民健康保険事業	3,378,963,000	3,353,147,983	3,275,344,256	77,803,727	97,390,865
後期高齢者医療事業	817,149,000	790,957,772	789,896,572	1,061,200	466,647,070
下水道事業	2,281,410,000	2,046,194,988	2,045,543,988	651,000	730,570,532
農業集落排水事業	172,200,000	171,097,491	171,097,491	0	132,396,788
東部産業団地事業	9,643,000	9,643,000	9,643,000	0	0
小計	6,811,565,000	6,395,224,739	6,314,949,567	80,275,172	1,427,005,255
合計	23,336,933,588	22,498,531,661	21,823,172,097	675,359,564	1,427,005,255

このうち各会計間の繰出・繰入による重複額を差し引くと歳入21,071,526,406円、歳出20,396,166,842円となり、歳入歳出差引675,359,564円の黒字となっている。

歳入の内訳（一般会計）

(単位：千円)

区分	平成25年度決算額			
	総額	一般財源	特定財源	構成比
1 市 税	4,164,863	4,164,863	0	25.8%
2 地方譲与税	185,999	185,999	0	1.2%
3 利子割交付金	10,974	10,974	0	0.1%
4 配当割交付金	18,006	18,006	0	0.1%
5 株式等譲渡所得割交付金	24,383	24,383	0	0.2%
6 地方消費税交付金	282,989	282,989	0	1.8%
7 ゴルフ場利用税交付金	26,609	26,609	0	0.2%
8 自動車取得税交付金	56,478	56,478	0	0.4%
9 地方特例交付金	10,148	10,148	0	0.1%
10 地方交付金	3,755,135	3,755,135	0	23.3%
11 交通安全対策特別交付金	5,386	5,386	0	0.0%
12 分担金及び負担金	232,622	0	232,622	1.4%
13 使用料及び手数料	212,109	10,452	201,657	1.3%
14 国庫支出金	1,895,711	0	1,895,711	11.8%
15 県 支 出 金	853,871	675	853,196	5.3%
16 財産収入	78,376	4,109	74,267	0.5%
17 寄附金	37,004	0	37,004	0.2%
18 繰入金	419,028	270,969	148,059	2.6%
19 繰越金	506,414	415,483	90,931	3.1%
20 諸収入	881,002	186,945	694,057	5.4%
21 市 債	2,446,200	774,100	1,672,100	15.2%
歳入合計	16,103,307	10,203,703	5,899,604	100.0%

平成25年度 地方債現在高調書（各会計別）

(単位：千円)

会計名	平成24年度末現在高	平成25年度元利償還額			平成25年度借入額	平成25年度末現在高
		元金	利子	計		
一般会計	12,268,287	1,213,216	155,028	1,368,244	2,446,200	13,501,271
下水道事業特別会計	13,945,736	931,183	280,827	1,212,010	675,700	13,690,253
農業集落排水事業特別会計	1,432,662	89,726	33,295	123,021	0	1,342,936
小計	27,646,685	2,234,125	469,150	2,703,275	3,121,900	28,534,460
水道事業計	1,770,740	127,453	34,630	162,083	200,000	1,843,287
合計	29,417,425	2,361,578	503,780	2,865,358	3,321,900	30,377,747

健全化判断比率

	平成25年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	(注)	13.72%	20%
連結実質赤字比率	(注)	18.72%	30%
実質公債費比率	16.0%	25%	35%
将来負担比率	178.2%	350%	

まとめ（監査委員による審査意見）

健全化判断比率及び資金不足比率は、いずれも早期健全化基準及び経営健全化基準を下回った。ただし、実質公債費比率は、毎年減少してはきているが、今後の大型事業の実施により上昇する可能性もあり、推移を見守っていかねばならない。将来負担比率は、債務負担行為に基づく支出予定額に東部産業団地に係る公共用地先行取得等委託契約1,670,000千円が大きく影響し、前年度に比べ26.7ポイント悪化している。東部産業団地の賃貸借契約後は賃借料としての収入が控除されることになるが、平成27年度においても新たな債務負担行為が予定されていることから、当面高い比率で推移する見込みであり憂慮している。

ついで、東部産業団地の賃借人との賃貸借契約に基づき、平成27年4月からの30年間に亘って安定的な収入を確実に確保することで、中長期的な将来負担比率の減減にしっかり取り組んでいただくことを強く要望するものである。

今後とも、第6次市勢総合計画に基づくまちづくりを推進されるにあたり、小矢部市行財政改革大綱に基づく改革の着実な実行により、実質公債費比率の上昇を極力抑え、市政の安定的な運営が継続されることを要望したい。

また、財政健全化法の趣旨から、本市の算定結果を議会はもとより、市民に分かりやすく十分に説明する工夫に尽力いただきたい。

目的別歳出の内訳（一般会計）

(単位：千円)

区分	平成25年度決算額			
	総額	一般財源	特定財源	構成比
1 議会費	175,956	175,956	0	1.2%
2 総務費	1,758,256	1,587,547	170,709	11.4%
3 民生費	3,213,275	1,565,674	1,647,601	20.7%
4 衛生費	1,679,429	1,576,604	102,825	10.8%
5 労働費	21,894	2,668	19,226	0.1%
6 農林水産業費	752,794	443,300	309,494	4.9%
7 商工費	929,692	278,968	650,724	6.0%
8 土木費	1,789,140	1,264,979	524,161	11.5%
9 消防費	515,009	251,699	263,310	3.3%
10 教育費	3,282,712	1,248,260	2,034,452	21.2%
11 災害復旧費	19,167	10,393	8,774	0.1%
12 公債費	1,370,899	1,202,571	168,328	8.8%
13 予備費	0	0	0	0.0%
歳出合計	15,508,223	9,608,619	5,899,604	100.0%

### お知らせ

4年前から、宅地建物取引業 有限会社庄甚の代表取締役として、下記の場所に事務所を開設致しております。市議会議員としての活動拠点として、又、後援会事務所として届出を済ませております。皆様のお越しをお待ち申し上げておりますので、気軽に立ち寄って下さい。

- 吉田康弘 市議会議員事務所
- 吉田康弘 後援会事務所
- 有限会社 庄 甚

〒932-0057  
小矢部市本町3-50 庄甚ビル2F  
TEL 0766-67-1227  
FAX 0766-54-5564  
携帯 090-3155-3267  
E-mail:shojin@bloom.ocn.ne.jp  
HP:http://yoshida-yasuhiro.net/



### 9月定例会において委員会所属が変更になりました

- 副議長  
議会内所属委員会  
民生文教常任委員会 委員  
駅周辺整備特別委員会 委員
- 議会選出委員等  
砺波地方衛生施設組合議会 議員  
砺波地方介護保険組合議会 議員  
民生委員推薦会 委員  
市勢総合計画審議会 委員  
公害対策審議会 会長  
都市計画審議会 委員  
交通安全対策協議会 委員

議会内会派 誠 流

# 吉田康弘市政報告 Vol.6

新年号

発行/吉田康弘 小矢部市 本町3-50 TEL 67-1227 FAX 54-5564  
発行年月/平成27年 1月 Eメール:shojin@bloom.ocn.ne.jp

## ごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年は、8月に予定されていた市議会議員選挙に向けて、いろいろとご支援をいただきましたことに、改めてお礼申し上げます。無投票での当選というのは、いささか残念ではありますが、初心を忘れず、誠実に皆様のご支援に報いてまいりたいと思っております。

市議会議員として活動を始めて5年目を迎えた昨年9月の臨時議会において所属会派「誠流」の推薦を受け、本会議場で投票の結果、第52代目の副議長の重責を担うことになりました。これもひとえに、ご支援いただいた皆さんのお陰と改めて感謝申し上げます。まさに身の引き締まる思いであります。

昨年12月に3期目を迎えた桜井市長は、アウトレットパーク北陸小矢部の開業と同時に平成26年から30年までの「第6次総合計画の後期実施計画」の実施に向けて情熱を注いでいます。小矢部市を取り巻く



課題は山積しており、議員としての言動と副議長としての判断には、慎重にならざるを得ない局面が待ち受けていることとなります。小矢部市として、「最良の選択」を模索する日々ともなるわけですが、議員として皆様の声をしっかりと受け止め、その声を議会に届けること。そして16名の議員からなる議会の活発な議論と円滑な運営を心掛けたいと考えております。今後とも皆様のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

## 小矢部市議会12月定例会の主な審議内容

- 議案第54号 平成26年度小矢部市一般会計補正予算（第4号） 増額65,398千円
- 議案第55号 小矢部市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について
- 議案第56号 小矢部市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正について
- 議案第57号 小矢部市職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 議案第58号 小矢部市保育所条例の一部改正について
- 議案第59号 小矢部市国民健康保険条例の一部改正について
- 議案第60号 小矢部市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の全部改正について
- 議案第61号 アートハウスおやべの指定管理者の指定について
- 議案第62号 男女共同参画都市宣言について
- 承認第3号 専決処分事項の承認について

以上の議案について全て可決

- 同意第4号 小矢部市副市長の選任同意について 高島進一氏を選任することに全員賛成
- 同意第5号 小矢部市教育委員会委員の任命同意について 西永勉氏を任命することに全員賛成
- 同意第6号 小矢部市教育委員会委員の任命同意について 津山玄亮氏を任命することに全員賛成

## 平成26年12月定例会 委員会質疑

### 民生文教常任委員会

少子化対策は多岐に及ぶが、都会で子育てに苦勞するシングルマザーを特集する番組が放映されていた。離婚するカップルも多い時代であることから、再婚を望む方も多いのではないかと。婚活支援の取組みにおいて、対象年齢を広げること検討せよ。

### 石動駅周辺整備特別委員会

石動駅南土地区画整理事業は平成20年から始まっているが、駅南地域の整備と石動駅南北自由通路や石動駅の図書館との合築計画は、速やかに実施に向けて取り組むべきである。「都市再構築戦略事業」として申請を急ぎ、有利な財源を確保せよ。



# 商業まちづくりプラン

小矢部市商業まちづくりプラン策定までの流れ

**小矢部市の主な課題**

- 【H23市民満足度調査】不変の低い水準
- 【H25市民満足度調査】不変の低い水準
- 商業の振興(1位)
- 雇用の安定(2位)
- 地域産業の振興(8位)

**大型商業施設の誘致に取り組む**

**小矢部市の地理的優位性**

- 高山市と会津市のほぼ中間に位置
- 高速交通インフラが充実
- 周辺に有名な観光地が存在

**アウトレットパークの進出決定**

- 雇用者数 約2,000人予定
- 出店数 約160店舗予定
- 年間来場者 300万人超と見込む

戦略会議のテーマ

効果Ⅰ 商業の振興	効果Ⅱ 交流(定住)人口の増	効果Ⅲ 知名度の向上	効果Ⅳ 雇用の創出	効果Ⅴ 税収の増
--------------	-------------------	---------------	--------------	-------------

**基本目標** 来場者 300万人超の1%に当たる 3万人超をまちなかの商店街等へ取り込む

【商品販売額】 現状 398億円 (H24経済センサス) 521億円 (総合計画)	【観光客入込数】 現状 121万人 (H24年実績) 180万人 (観光振興プラン)	【総人口】 現状 31,361人 (H26.11.1現在) 33,000人 (総合計画)
---	--	--

**基本方針・施策の方向性**

**アウトレットモール進出をビジネスチャンスとして若者たちが始動できる環境整備**

- 若者たちが自ら考え実行できる仕組みづくりと支援制度の創設
- 民間開発の促進に向けたアウトレットモール周辺の環境整備
- 市内の商店街や観光施設への導線の活性化
- アウトレットモール進出効果を高めるための広域連携の構築

**地域資源(食・観光)活用によるアウトレットモール来場者を市内周遊させる仕掛けづくり**

- 食(食度の高い食べ物)を活用したまちなかへの誘客
- アウトレットモールからまちなかへを促す交通の整備
- アウトレットモールを起点とする市内観光ツアーの実施
- 訪日外国人旅行者の誘客

**女性を中心としたアウトレットモール来場者へのシティセールス**

- アウトレットモール事業者と連携した情報発信やイベントの実施
- 携帯情報端末等に対応した情報伝達手段の構築
- マスメディア(雑誌、テレビ、ラジオ放送等)を活用した小矢部市の魅力発信
- 女性をターゲットにした観光商品の開発

**「小矢部市商業まちづくりプラン」**

# 小矢部市商業まちづくりアクションプラン

## 育てる

- 1 小矢部市商業まちづくり塾事業**  
市内外の若者たちがアウトレットモール進出をビジネスチャンスと捉え、商業まちづくりに資するプロジェクト(売れる商品づくり、人が集う店づくり)を考える場として「小矢部市商業まちづくり塾」を開催する。
- 2 おやべ農業塾の開催支援**  
売れる農産物の栽培と販売のノウハウを学ぶ場をつくり、道の駅地域農産物売場等において農産物を供給、販売する人材の育成を支援する。
- 3 市内商業者の接客研修・店舗経営研修の実施**  
市内商業者の接客研修や既存商店の店舗経営研修を行い、おもてなし意識の醸成や商店の経営力強化に取り組む。

## 高める

- 1 小矢部市商店街等振興事業(空き店舗等出店事業補助金)**  
空き店舗等を活用し出店する者に対し改装費等を支援することにより、小矢部市内で開業を目指す事業者の意欲を高める。
- 2 まちなかへの飲食店・宿泊施設の誘致**  
飲食店や喫茶店の出店、および宿泊施設の誘致を働きかけ、まちなかの休憩・宿泊機能を高める。
- 3 県外客に対応した商品・サービスの魅力向上**  
アウトレットモール来場者など県外客への訴求を目指し、個々の商店が販売する商品力の向上に取り組む。市民が推奨する特産品や名産品の磨き上げ(ブラッシュアップ)に取り組む。

## 繋げる

- 1 街路事業**  
アウトレットモール進出を踏まえ、石動東部地区の都市計画街路の計画を見直し、アウトレットモールとまちなかを繋ぐ導線の活性化を促進する。
- 2 アウトレットモールと道の駅メルヘンおやべの連携**  
アウトレットモールから道の駅への誘導施設を整備するとともに、道の駅の地域農産物売場を再構築し、アウトレットモール来場者を道の駅へ呼び込む。
- 3 共通ポイントカードの導入支援**  
アウトレットモールの進出を契機として、市内商店会が実施しているポイントカード事業とスタンプ事業を統一する。また、アウトレットモールとの共通ポイント事業の可能性についても調査研究する。  
小矢部市は、商店会の一体化を促進し、市内商業の組織を強化するため、共通ポイントカードの導入を支援する。

## 伝える

- 1 周遊提案チラシの発行**  
アウトレットモール来場者への最初の情報提供手段として、周遊提案チラシ(クーポン付きチラシ)を発行する。
- 2 観光情報発信ブース・デジタルサイネージ整備事業**  
アウトレットモール内に観光情報発信ブースを設置し、まちなかの総合案内人(コンシェルジュ)を配置することにより、市内・県内の観光施設や特産品等に関する情報を提供し、まちなかの商店街等への誘導に取り組む。また、デジタルサイネージからスマートフォン(携帯情報端末)等に市内商店や観光施設の情報を取得できる仕掛けをつくり、まちなかの商店街や市内の観光施設への誘導を図る。
- 3 インバウンド対策(観光施設受入整備支援)**  
主要観光施設内に公衆Wi-Fi環境を整備する。また、日本政府観光局による「外国人観光案内所」の認定取得に取り組むほか、外国語・ピクトグラム(絵文字)表記の案内板整備やカード決済の導入を促進する。

## 集める

- 1 石動駅周辺整備事業**  
石動駅周辺の賑わい創出にむけて駐車場や南北自由通路を整備し、石動駅を中心としたエリアの都市機能を高める。
- 2 シャトルバス・路線バスの運行支援**  
まちなかへの誘導策および渋滞緩和策として、民間事業者によるシャトル便(アウトレットモールと石動駅を結ぶシャトルバス)や路線バスの運行を支援する。また、石動駅を起点とする市営バス路線を見直す。
- 3 共同イベントの実施**  
数枚綴りのチケットを利用して、小矢部市内の飲食店で食べ歩きを楽しむイベントを開催し、市街地の回遊を促す。

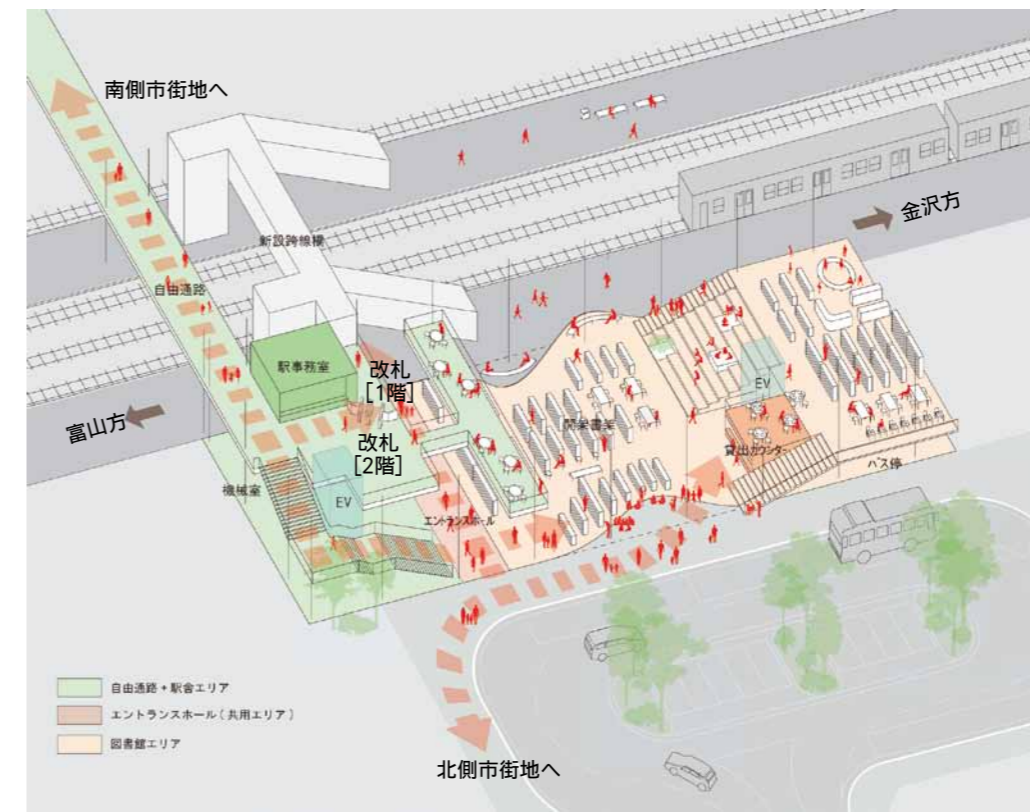
# 人口対策等特別委員会

項目	事業名	内容	担当課		
少子化対策	①子育てガイドブック事業	子育てに関する情報誌を作成、配布	社会福祉課		
	②子ども及び妊産婦医療費助成事業	0歳から中3までの医療費助成			
	③子育て支援サービス普及促進事業	とやまっ子子育て応援券の配布			
	④児童手当給付事業	中学校修了までの子を養育する方に支給する			
	⑤養育医療給付事業	身体の発育が未熟で、入院を必要とする乳児に医療費を助成			
	⑥子ども家庭支援センター運営事業	子育てや子どもと家庭に関する相談に応じる			
	⑦マイ保育所(園)事業	妊婦等が身近な保育所に登録し、保育体験、育児相談に参加する			
	⑧ことばの教室事業	ことばの発達に不安を感じている就学前の子どもが対象			
	⑨家庭児童相談室事業	家庭児童相談員を2人配置し、家庭における悩み相談を行う			
	⑩ファミリーサポートセンター運営事業	小矢部市社会福祉協議会に委託し、仕事と家庭の両立を応援する			
	⑪公立保育所運営事業	保育士等加配事業、食育事業等			
	⑫民間保育所運営事業	延長保育、病後児保育等			
	⑬保育料軽減事業	子育て世代の経済的負担を軽減			
	⑭放課後児童健全育成事業	放課後等に小学生を預かる事業			
	⑮児童福祉対策事業	わくわく小矢部の一時預かり事業の助成等			
	⑯児童扶養手当給付事業	離婚等で父母と生計をともにしていない児童を養育している方に支給			
	⑰母子家庭等自立支援事業	母子自立支援員を配置し、母子家庭等の相談に応じる			
	⑱ひとり親家庭等福祉事業	母子寡婦福祉会への助成やひとり親家庭への小口資金の貸付等			
	⑲ひとり親家庭等医療費助成事業	ひとり親家庭等の児童、養育者の医療費の助成			
雇用対策	①不妊治療費助成事業	上限年間30万円	健康福祉課		
	②不育症治療費助成事業	上限年間30万円			
	③妊産婦健康診査助成事業	窓口払いにおける公費助成			
	④出産等交通費助成事業	出産、産後健診への交通費助成			
	⑤ママパパ講座	妊婦及びその家族を対象に妊娠期、出産に向けた講義を行う			
	⑥妊婦歯科健診	市内歯科医療機関にて1回助成			
	⑦思春期教室	中学生を対象に思春期の性に対する正しい知識の啓発を行う			
	⑧乳幼児健康診査	子どもの発育、健康保持等を目的に毎月実施			
	⑨未熟児等支援事業	未熟児に対し、訪問、発達相談を行う			
移住定住対策	①企業誘致活動	企業立地に伴う人口増加	商工振興課		
	②商業振興活動	空き店舗への出店等			
	①定住促進事業	住宅取得に対し取得費一部助成		企画政策課	
	②定住促進賃貸住宅助成金交付事業	賃貸住宅に入居した家庭に住居費一部助成			
	③三世同居推進リフォーム助成金交付事業	三世同居の住宅リフォーム工事の費用一部助成			
	その他	①多人数支援講師配置事業		小2までの学級に支援講師を配置	教育総務課
		②特別支援教育支援員(スタディメイト)派遣事業		特別な支援が必要な児童にスタディメイトを全小学校に配置	
		③心身障害児就学指導事業		早期支援コーディネーターの設置等	
		④学校図書館司書設置事業		各学校に学校図書館司書を専任配置	
		⑤子どもと親の相談員活用調査研究事業		不安や悩みを聞くために全小学校に配置	
⑥小学校英語教育推進事業		小学校に外国語指導助手を配置			
⑦外国語指導助手配置事業		中学校に英語指導助手を配置			
①子どものための施策		幼稚園・保育所体力向上支援事業、少年スポーツ活動育成支援等	スポーツ課		
②スポーツ交流イベント		おやべ4時間リレーラン、小矢部市どろんこサッカー大会等			

# 小矢部市の人口対策関連施策 平成26年度

# 駅周辺整備特別委員会

# 南北自由通路+新駅舎(図書館合築)



**(新)市民図書館が目指すべきもの**

- 1 基本理念**  
「気軽に立ち寄り、居心地よく、学べる図書館」
- 2 整備基本方針**
  - (1) 図書館の在り方について  
ア 生涯学習の拠点、知の交流の場  
イ 課題解決に役立つ資料の収集と相談機能の強化  
ウ 地域に根ざした図書館資料の充実  
エ 新しい図書館サービスの提供
- 3 施設計画**
  - (1) 施設規模等  
ア 延床面積  
1,500㎡以上を目指すこと  
イ 構造  
2階建て(利用者階層)を基本とすること  
ウ 駐車場  
50台以上を確保すること  
図書館利用者は2時間無料とすること  
高齢者・障害者・妊産婦等の優先スペースを確保すること

あくまでもイメージです。実際の計画内容を示すものではありません。